

エクストップエスオーへの出資・子会社化にあたって

イメージ情報開発/エクストップテクノロジー
との共同事業計画（概要）

平成29年10月10日



イメージ情報開発株式会社

東証JASDAQ：証券コード 3803

エクストップエスオー株式会社への出資・子会社化の目的

これまでエクストップテクノロジー株式会社が培ってきたスポーツ分野における
IT関連事業とイメージ情報開発が得意としてきた先進メディア・BPO事業を統合
することで『スポーツ・健康』をテーマにした、新時代の《ライフスタイル支援型
IT企業》を創生することを目的に、当社はエクストップテクノロジー社の子会社
であるエクストップエスオー社の第三者割当に応じ、50%の株式を保有することで
連結子会社化をいたします。

出資にあたり、同社の代表取締役には当社取締役である長峰貴博氏が就任いたします。

事業の概略

最先端のITテクノロジーで、スポーツと健康の相乗効果を支援します

最近では日常生活での活動（生活活動）とスポーツなどの運動を合わせて身体活動と呼ばれています。

この身体活動の促進は、生活習慣病の予防や、体調の維持・増進など、人が生涯に亘って健康で豊かな生活を送るためにはとても重要なことです。

私たちは、スポーツと健康の相乗的効果を基本理念に、最先端のITを活用したスポーツプロモーションや、ヘルスプロモーションをサポートします。

人々がライフスタイルの中で余暇を生み出し、様々なスポーツイベントを安全・安心して楽しんでいただくためのシステム開発や運用を通じて、社会の健康促進に寄与するプラットフォームを提供してまいります。

事業戦略

これまでエクストップテクノロジーが培ってきたスポーツ分野におけるIT関連事業とイメージ情報開発が得意としてきた先進メディア・BPO事業を統合することで『スポーツ・健康』をテーマにした、新時代の《ライフスタイル支援型IT企業》を創生します。

■スポーツ・オペレーション事業では、スポーツイベントやスポーツ関連団体の企画・運営、並びに運用に関して様々なIT関連の最新技術を提供します。

- スポーツイベント運営の円滑化や高度化を進めていくITシステムの提供
- スポーツ大会運営の安全性や参加者の安心を高める各種最新技術の提供
- 市民の健康や運動の質の向上を可視化して共有できるプラットフォームの提供
- スポーツ団体や組織、グループ内の情報を共有できるSNSの提供

成長施策 VRM/PDS構想

VRM (Vendor Relationship Management) とは、**CRM**の対極をなす経済です。

これまで売り手側がビッグデータを解析して消費者の心理や行動を推定し、一方的に広告やプロモーションで消費者に注意を引き起こす経済が**CRM**とすれば、消費者自身が個々のパーソナルデータ（＝スモールデータ）の流通を管理し、消費者が中心となって売り手側との関係を構築する経済が**VRM**です。

そして、この**VRM**を実現するツールが**PDS (Personal Data Store)** です。

エクストップエスオーでは、スポーツに関するパーソナルデータを管理・制御する**VRM/PDS**プラットフォームを整備することで、スポーツ関連分野での新世代・新市場に向けて事業拡大を画策します。

会社概要

	2017年10月10日現在	2017年10月17日(予定)
商号	エクストップエスオー株式会社	株式会社アイデポルテ
所在地	東京都港区北青山3-6-7 青山パラシオンタワー11F	東京都渋谷区渋谷2-11-5
設立	2001年2月14日	同左
資本金	27,000千円	54,000千円
代表者	代表取締役 永井 敬一	代表取締役 長峰 貴博
株主	エクストップテクノロジー株式会社 100%	エクストップテクノロジー株式会社 50% イメージ情報開発株式会社 50%

社名変更について

ideporte

ideporte Inc.

株式会社アイデポルテ

「スポーツ（SPORTS）」の語源はラテン語の「**deportare**デポルターレ」にさかのぼるとされ、これが古フランス語の「**desporter**」英語の「**sport**」になったと考えられています。ちなみにスペイン語で「スポーツ」は「デポルテ（**deporte**）」で語源本来の形と意味を保っています。つまり、アイデポルテ（**ideporte**）という社名は、スポーツ本来の思想に、愛（**i**）や自分（**i**）、情報（**information**）、イメージ（**image**）を付加した造語であります。